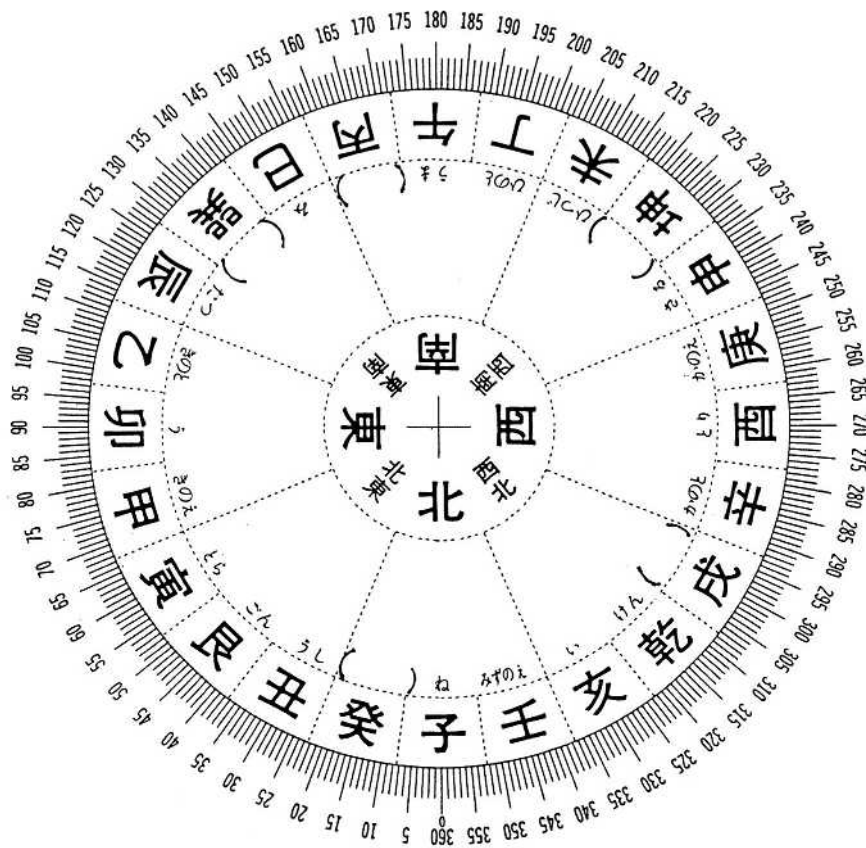


地理風水・初級コース確認テスト

1) 二十四方位

次の二十四方位表のなかで () の中に読み方を入れてください。



2) 五行

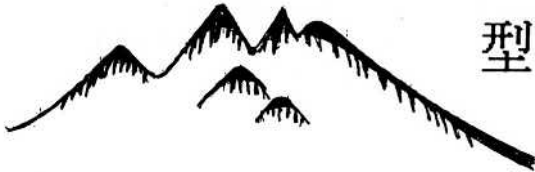
五行の関係では、木は火を生じ、火は土を生じ、土は金を生じて、金は水を生じ、そして水は木を生じていきます。このように順々にエネルギーが循環していく関係を五行の相生と言います。

では、五行の相克の関係について説明してください。

()

次の五行の形の山について説明する中で、()となっているところに説明を加えてください。

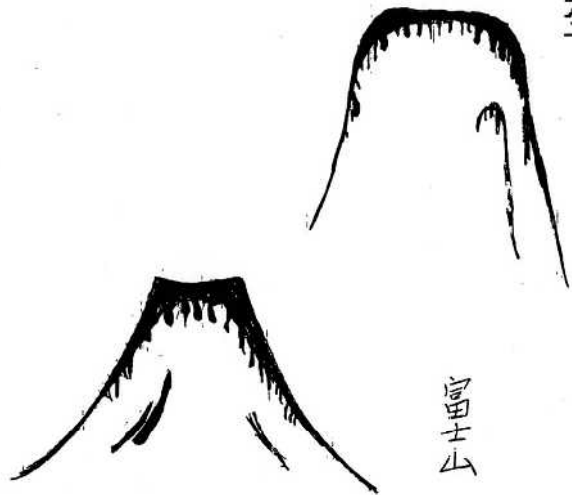
火型



八ヶ岳

火は勢いが良く激しいから 武 を意味する。したがって、この山を取って点穴すると、軍部・警察・権力に関する人が出てくる。

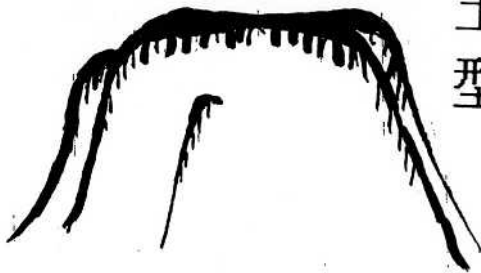
木型



富士山

木は上に伸びていく様を表し、同時にどかっと大地に根をおろしていることから () という意味があり、貴人という意味も出てくる。したがってこの山を取って点穴すると、身分の安定・官位という意味になる。

土型



箱根・駒ヶ岳

土の山は即ち蔵である。蔵は蓄えるところであるから、この山を取って点穴すると富という意味が出てくる。

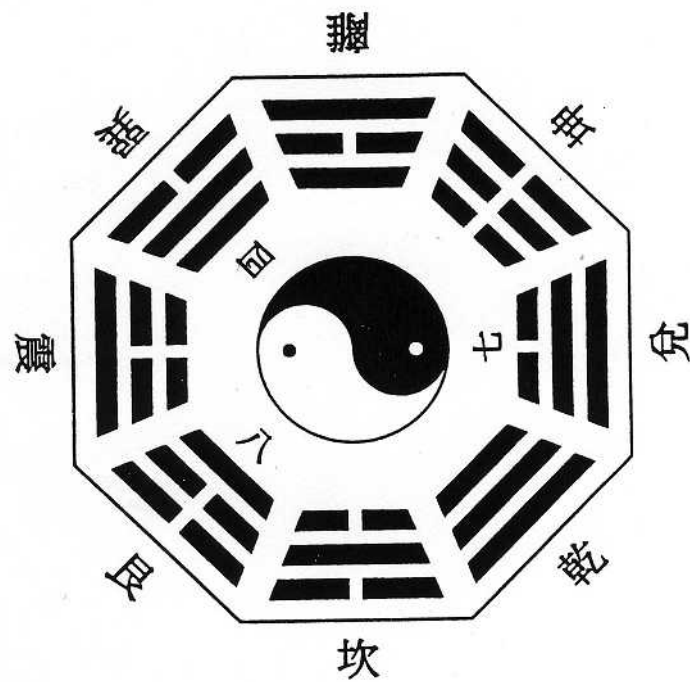
3) 先天八卦

次の図の中で空白となっているところに八卦の記号を入れてください。先天八卦と後天八卦の意味と記号を間違えないようにしましょう。



4) 後天八卦

次の図の中で空白となっているところに八卦の数を入れてください。先天八卦と後天八卦では数が違うので注意してください。



5) 八宅法

次の説明の中で、() 中に説明を補ってください。

八宅法は全体の間取りを先に見て形のよい家であれば、次の段階として寝室や台所などが吉方にあるかどうかを看たり、逆にいい方位の部屋を選んだり、どの部屋を寝室にするかという時に使います。

八宅法では四吉神と四凶神の八つの方位が出てきます。

寝室や台所、二階に上がっていく階段、社長室、経理の部屋は四吉神方に当てはまっているのが理想です。

四吉神には生氣、() 延年、() の四つがあります。

もしも生氣方にトイレが入っていると、家の中の気が生まれる方位、生氣のあふれる方位が常に流されている状態となるので、こういう家は財運の流れてしまう発展できない家となります。

四凶神方にはトイレが入っていたり、納戸や倉庫となっていると凶神の悪い意味がなくなって、理想の家となります。先の生氣とは逆のパターンで凶神の悪い意味が流れてしまうからです。

四凶神には五鬼、絶命、六殺、禍害の四つがあります。

古書では五鬼、絶命の方位に寝ると命が奪われるなどと書いていますが、私の経験では()の方が恐く、この方位に寝室や台所があると、お金の損や病気、鬱病、会社での対人関係での失敗で悩み、運気が伸びないものです。

6) 生旺方

家全体の間取り図をみます。全体に凸凹がなく、家の中心にトイレや階段がなく、玄関を入れてすぐにトイレがないかどうかをよく看ます。これは巒頭法です。

間取り全体のバランスがいい形ではじめて八宅法を使います。

八宅法でいい部屋を選んだら、次にベッドや布団の配置を看ていきます。このときに使うのが生旺方(別名を紫白法とも言う)でした。

さて、これまでにおよそ10ヶ月間学んできた総まとめです。

次の図面の中で風水的に合っている家があれば教えてください。まず巒頭法でよく看てください。

また、その家ではどこを寝室としたらいいのか、八宅法を使います。

寝室では枕がどこで足がどこに向くのかを教えてください。ここで生旺法を使います。

時間があれば良くない物件についても、どこがどう悪いのかを教えてください。

